

TV(1-3ch)・FM/AMラジオ

取扱説明書・保証書

お買い上げいただきありがとうございます。

△警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。
この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

ICF-S60

Sony Corporation ©1994 Printed in Japan

トランジスタラジオ
ICF-S60

主な特長

- 同調インジケーター付き。

使用上のご注意

取り扱いについて

- 落としたり、強いショックを与えたしないでください。故障の原因になります。
- 次のような場所には置かないでください。
温度が非常に高いところ(40以上)。
直射日光のある場所や暖房器具の近く。
風呂場など湿気の多いところ。
窓を閉めきった自動車内(特に夏季)。
ほこりの多いところ。
- ラジオ内部に液体や異物を入れないでください。
- 汚れたときは、柔らかい布でからぶきしてください。シンナーやベンジンは表面をいためますので使わないでください。
- キャッシュカード、定期券など、磁気を利用したカード類をスピーカーに近づけないでください。スピーカーの磁石の影響でカードの磁気が変化して使えなくなることがあります。
- 耳をあまり刺激しないように、適度な音量でお楽しみください。
- 常によい音でお聞きいただくために、イヤホンのプラグをときどき柔らかい布でからぶきし清潔に保ってください。

万一故障した場合は、内部をあけずに、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

主な仕様

受信周波数	FM : 76 ~ 108MHz (TV1 ~ 3チャンネル) AM : 530 ~ 1,605 KHz
スピーカー	直径約 6.6 cm 丸型 4Ω 1個
出力端子	◎(イヤホン)端子 (ミニジャック) 1個
実用最大出力	280 mW (EIAJ*)
電源	DC 4.5 V、単3形乾電池3本 外部電源端子 定格DC 4.5 V
最大外形寸法	約160 × 86 × 38 mm(幅/高さ/奥行き) (EIAJ)
質量	約280 g(乾電池、イヤホン含む)
付属品	ソニー単3形乾電池(3) イヤホン (1) 取扱説明書・保証書 (1) ソニーご相談窓口のご案内 (1) 別売りアクセサリー ACパワーアダプター AC-E45M

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります
が、ご了承ください。

* EIAJ(日本電子機械工業会)規格による測定値です。

保証書とアフターサービス

保証書

- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

調子が悪いときは

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

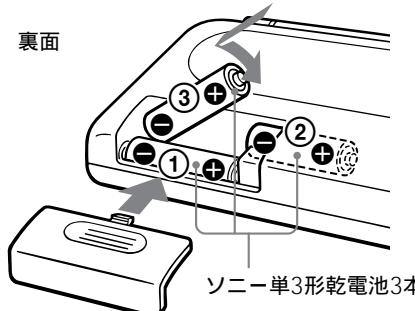
保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではラジオの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店か、ソニーサービス窓口にご相談ください。なお、補修用性能部品の保有期間は通商産業省の指導にもよるものであります。

乾電池で使う



1 電池入れのふたを開ける。

2 乾電池を入れる。

①、②、③の順で入れてください。

3 ふたを閉める。

乾電池の持続時間

ソニー単3形 (R6) マンガン乾電池使用時(EIAJ*)

放送の種類	持続時間
FM (TV1-3)放送	約47時間
AM放送	約50時間

* EIAJ (日本電子機械工業会)規格による測定値です。

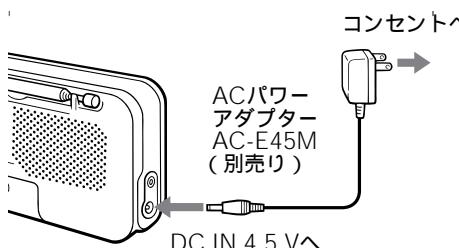
乾電池の交換時期

乾電池が消耗していくと音が小さくなったり、ひずんだりします。その場合は、乾電池を3本とも新しいものと交換してください。

コンセント(家庭用電源 AC 100V)で使う

別売りのACパワーアダプターAC-E45MをDC IN 4.5V端子につなぎます。アダプターはDC IN 4.5V側とコンセントにしっかりと差し込んでください。

乾電池が入っていても自動的に家庭用電源に切り換わります。



ご注意

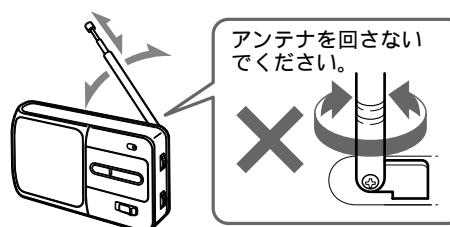
- 電池の液もれを防ぐために、コンセントでお使いの場合は、電池を取り出してください。
- 長い間使わないときは、ACパワーアダプターをコンセントから抜いてください。このときはDC IN 4.5V端子からプラグも抜いてください。
- この製品には、別売りのACパワーアダプターAC-E45M (極性統一形プラグ・EIAJ規格)をご使用ください。上記以外のACパワーアダプターを使用すると、故障の原因になることがあります。



ラジオを聞くときには

FM(TV1~3)放送の場合

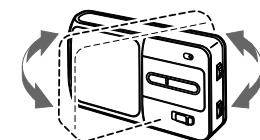
ロッドアンテナの長さと方向と角度を調節してください。



・乗り物やビルの中では電波が弱められますので窓際でお聞きください。

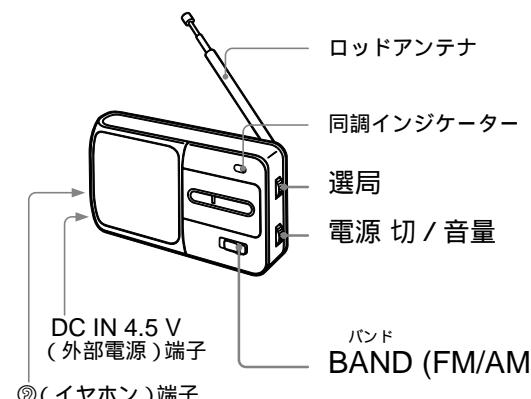
AM放送の場合

AMアンテナは内蔵されているので、ラジオ本体の向きによって受信状態が変わります。最も良く受信できる向きにしてお聞きください。

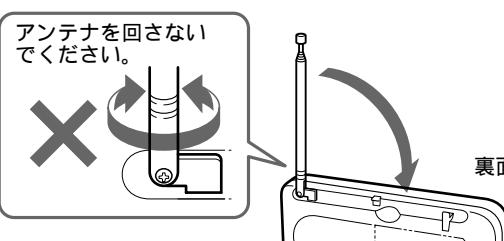


ラジオを聞く

スピーカーまたは付属のイヤホンで聞くことができます。



アンテナを収納するときは



- ①アンテナをまっすぐ立てる。
- ②アンテナを右に倒す。
- ③アンテナを収納する。

1 電源 切/音量つまみを上へ回して、電源を入れる。上へ回すと電源が入り、さらに回すと音量が上がります。

2 バンド BAND (FM/AM)切り換えスイッチでFMまたはAMを選ぶ。

3 選局つまみを回して聞きたい放送局の周波数を選ぶ。放送を受信すると同調インジケーターが点灯します。

電源を切るときは

電源 切/音量つまみをカチッと音がするまで下へ回します。

付属のイヤホンで聞くには

イヤホンを②(イヤホン)端子につなぎます。この場合、スピーカーから音は出ません。

ご注意

- このラジオのテレビ音声受信回路は、FM放送の受信回路と兼用になっています。このため、一部の地域では、テレビ2、または3チャンネルの音声を受信中、FM放送が混じって聞こえることがあります。その場合には、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。